

第39回長良川国際トライアスロン大会

参加者の皆様へ

スポーツ中の熱中症に関する研究協力をお願い

大阪大学スポーツ医学教室では、スポーツ中の熱中症予測・予防研究を行っており、「スポーツ庁Sport in Life推薦プロジェクト」にて、スポーツ庁とトライアスロンジャパン、長良川国際トライアスロン大会実行委員会と協力し、以下の研究を実施いたします。是非、参加ご検討のほどよろしくお願い致します。

 **研究の目的：**トライアスロン競技中の熱中症の早期発見とリスク評価法の確立から、熱中症発症の予測・予防を目指します。

 **対象：**第39回長良川国際トライアスロン大会 参加者(2025年7月27日) 最大先着 60名 (カプセル体温計での深部体温計測は、うち最大15名)
*カプセル体温計での計測は、大会前日に来場される方で、説明のうえ、使用に適すると判断する方に限ります。

体重40kg未満、胃腸手術の既往や消化管閉塞につながる消化器疾患がある場合はカプセル体温計の使用対象になりません

 **実施内容** (大会参加中に行う観察研究ですので、追加の運動は不要です)
- 小型(1円玉程度2個程度の重さ)の温度センサー(体表に貼付)で競技中の体表温度を測定
- 競技前後にアンケート調査(健康状態・熱中症症状など)
- 希望者(最大15名)にカプセル体温計で深部体温を測定
- 心拍数やGPSなどの競技中データを測定されている方は、可能ならば競技中の測定データ提供をお願いすることがあります。

 **データフィードバック：**参加者にはご希望により、ご自身の競技中の体温データを個別にフィードバックいたします。

⚠ **想定されるデメリット：**医療用テープでの貼付により、皮膚が敏感な方はかぶれ等の可能性があります。

実施内容は状況により変更となる場合がありますがご了承ください。

 **皆さまのご協力、ご参加をお待ちしております！**

参加希望の方は、右のQRコードのフォームからお申し込みください

(申込後の撤回も可能です。大会前日、当日の受付にて研究ご説明いたします)

この研究は大阪大学医学部附属病院の倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長が許可した上で実施しています。

 **ご質問等あれば以下までご連絡ください。**

 **大阪大学大学院医学系研究科健康スポーツ科学講座(スポーツ医学)**

研究責任者：中田研(スポーツ医学) 相談窓口：横山光樹(スポーツ医学)

電話：06-6210-8439

